

平成 23 年 2 月吉日

種子セミナー開催のご案内

東洋グリーン株式会社
マーケティング部

この度お客様へ商品に関する情報をご提供させて頂く場として、種子セミナーを開催させて頂くことになりました。

詳細は弊社営業部社員にお問い合わせください。なお、会場スペースの都合上ご希望にそえない場合がありますのでご了承ください。

◆ 各地開催日程

- 平成 23 年 3 月 8 日（火）：東京開催
- 平成 23 年 3 月 9 日（水）：名古屋開催（犬山市）
- 平成 23 年 3 月 10 日（木）：大阪開催
- 平成 23 年 3 月 11 日（金）：九州開催（福岡市）

◆ セミナーのテーマ

耐暑性品種「962」クリーピングベントグラス・・・開発の歴史と普及、温暖地におけるグリーンの管理について

◆ 講師 Milton C. Engelke, Ph.D. ・ Michael “Mike” Hills

クリーピングベントグラスの耐暑性品種生みの親で「962」の開発者でもあるエンゲルケ博士を招いて、「962」育種開発の歴史とテキサス州など温暖地に立地するゴルフ場の管理指導に関する豊富な経験から、グリーンの夏越しを目的とした土壌管理について解説します。

また、「962」を生産販売するピックシード社から技術普及を担当するマイク・ヒルズ氏を招いて、米国での利用と普及、インターシーディングによる既存グリーンの品質向上や夏越し管理のポイントについて解説します。

以上

■ 講師紹介



Milton C. Engelke, Ph.D

ウイコンシン大学プラットビル校で学士号、ウイコンシン大学マディソン校で修士号、博士号取得。元テキサス A&M 大学教授。2010 年末、テキサス A&M 大学退官。

これまで 40 年以上にわたってゾイシアグラス、セントオーガスチングラス、バッファローグラスの育種、遺伝学、管理に関する研究と、クリーピングベントグラスのストレス耐性に関する幅広い研究を精力的に行なってきた。

その功績が評価され 2010 年、米国作物学会・学会賞を受賞

1993 年に世界に先駆けてクリーピングベントグラスの耐暑性品種「クレンショー」を開発した育種家でもあり、耐暑性ベント生みの親として知られている。その後さらなる耐暑性の向上を目指して品種改良を続け、1996 年には「Syn 96-2」(米国流通名称：Ninety-Six Two)を開発し世に送り出した。

エンゲルケ博士 (元テキサス A&M 大学教授 「962」の開発者 芝生育種遺伝学の専門家)

弊社は縁あって旧ロフツシード社から「クレンショー」の国内独占販売権を取得し普及に努めた結果、九州地域をはじめとする温暖地に立地するゴルフ場でもベントワングリーンを実現することができました。この後、2003 年に発売された「962」の販売権を米国ピックシード社から取得し、長年にわたり同博士の開発した商品を扱わせていただいています。

さらに 1992 年と 1996 年には、弊社芝草セミナーの講師を引き受けていただき、多くの最先端の情報提供を受けました。



Michael "Mike" Hills

アリゾナ州立大学卒業 (農学、植物学)

芝生、牧草、農作物の種子会社で 30 年間勤務。アリゾナ州農務省、アリゾナ大学の協力組織で、アリゾナ州の芝生品質検定組織であるアリゾナ作物改良協会のメンバーを 25 年間続けており、会長や役員を歴任している。

その間アメリカ国内だけでなく、メキシコ、南アフリカ、マレーシア、シンガポール、中国、インド、ベトナムなどのゴルフ場やスポーツターフのプロジェクトに関わる。

所属団体;

- ・米国ゴルフ場管理者協会
- ・米国スポーツターフ管理者協会
- ・米国ゴルフコース造成家協会
- ・米国ゴルフコース設計家協会
- ・Cactus & Pine (アリゾナ州) ゴルフ場管理者協会
- ・アリゾナファーム・ビューロ

マイク・ヒルズ (ピックシード社・テクニカルアグロノミスト マーケティングと技術普及の専門家)